

パナソニックの録画機向け新サービスに『自然対話プラットフォーム』が採用 ～LINE上のテキスト入力で、TV番組の検索や録画予約が可能～ 2017年9月29日(金)からサービス開始

パナソニック株式会社(以下、パナソニック)の提供する録画機向け新サービスの言語処理技術として、ドコモの『自然対話プラットフォーム』が採用されました。

この録画機向け新サービスは、パナソニックのLINE公式アカウントである「CLUB Panasonic(クラブパナソニック)」のトーク画面上で、TV番組の検索や、パナソニックのブルーレイディスクレコーダー「DIGA[®](ディーガ)」やポータブルテレビ「プライベート・ビエラ」への録画予約が可能なサービスで、2017年9月29日(金)から開始されます。


『自然対話プラットフォーム』は、これまで累計19.4億回^{*}お客様にご利用いただいた、スマートフォンに話しかけるだけで意図を解釈する対話エージェントサービス「しゃべってコンシェル[®]」の基盤技術やノウハウを生かしたサービスです。このサービスはNTTグループのAI技術ブランド「corevo[®]」を構成しています。曖昧な表現が含まれる多様な話し言葉を受け取ると、目的や意図を解釈し、シナリオに沿った言葉、あるいは外部コンテンツによる情報要素をもった言葉を返す仕組みです。

今回、『自然対話プラットフォーム』の「意図解釈」機能、「シナリオ対話」機能、「外部コンテンツ連携」機能の3つの機能を活用し、TV番組検索向けに開発いただきます。

パナソニックのLINE公式アカウントがインターネット経由で『自然対話プラットフォーム』につながることで、お客様が調べたい番組の情報をさまざまな表現で入力しても、「意図解釈」機能によって言葉の意図を解釈し、同時に出演者名や番組名などを抽出することができます。番組検索や録画予約については、「外部コンテンツ連携」機能によって、パナソニックの提供するテレビ番組情報サービス「DIMORA[®](ディモーラ)」と連携することで実現しています。LINEのトーク画面へのメッセージ返信には、「シナリオ対話」機能を用いています。

ドコモは、中期戦略2020「beyond宣言」の実現に向けて、ドコモのアセットを活用したビジネスプラットフォームをさらに成長、進化させることで、「パートナー商流拡大」に関する取り組みを推進してまいります。

※ 2017年8月末時点

- * 「DIGA[®]」「DIMORA[®]」は、パナソニック株式会社の登録商標です。
- * Blu-ray Disc(TM) (ブルーレイディスク)、Blu-ray(TM) (ブルーレイ) 及びその関連のロゴは、ブルーレイディスクアソシエーションの商標です。
- * 「しゃべってコンシェル[®]」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- * 「corevo[®]」は日本電信電話株式会社の登録商標です。(<http://www.ntt.co.jp/corevo/>) 

本件に関するお問い合わせ先

株式会社NTTドコモ

第一法人営業部 法人サービス第四・第二担当

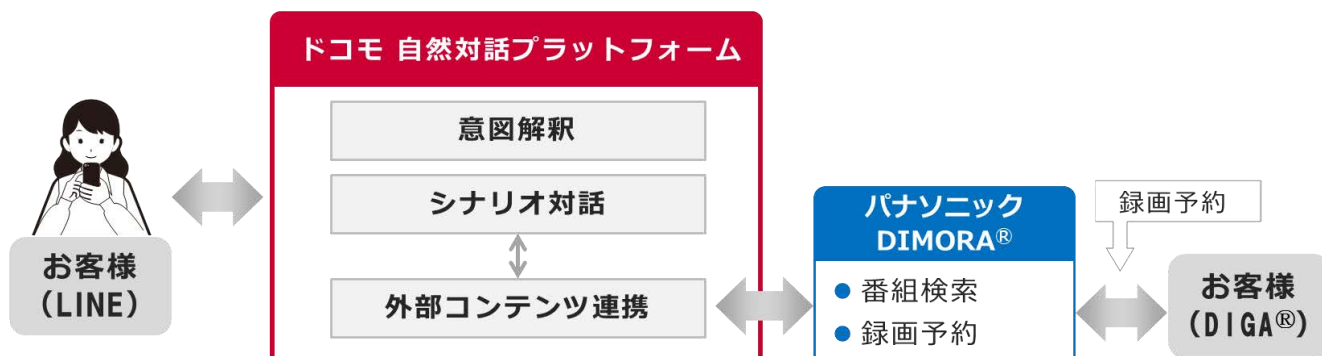
TEL: 03-5156-2097

『自然対話プラットフォーム』採用の詳細

1. 概要

(1) 仕組み

インターネット経由で『自然対話プラットフォーム』に接続。



(2) 録画機向け新サービスで利用されている『自然対話プラットフォーム』機能

①「意図解釈」機能

入力された言葉の意図をくみとることができる機能です。お客様が調べたい番組や録画したい番組の情報をさまざまな表現で入力しても、番組検索なのか、録画予約なのかといったお客様の意図を正しく理解し、さらに入力された出演者名や番組名も抽出することができます。

②「シナリオ対話」機能

あらかじめ設定されたシナリオによって、お客様との対話を実現する機能です。意図解釈機能によって抽出した出演者名や番組名を用いて、DIMORA[®]サーバに対して番組検索・録画予約を指示し、取得した番組情報をLINEのトーク画面に返信します。

③「外部コンテンツ連携」機能

インターネット上の各種コンテンツと連携することができる機能です。今回は、パナソニックの提供するDIMORA[®]サービスと連携することにより、TV番組の検索や、自宅のDIGA[®]への録画予約が可能となります。

2. 主な利用シーン(例)

自由な文字入力で番組を検索。番組を検索した後は、LINE上から内容確認や録画予約も可能。

<検索キーワード>

来週のドラマを検索して

〇〇の出る番組を教えて

何か番組ない？

使い方教えて



<検索結果イメージ>

